

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SEDスクール吹田けんとplus			
○保護者評価実施期間	2025年10月15日 ～ 2025年10月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025年10月15日 ～ 2025年10月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 12日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達状態に応じたオーダーメイドプログラムで個別と小集団のかかわりを相互的に行なっています。	・興味や関心が広がるように、様々な遊びを提供しています。スクールに通い「できた」を育み自己肯定感を高めることができるよう係わっています。 ・小集団活動は共同プログラムにしたり無理ない促しと参加児同士の仲間意識ができるようプログラムを設定しています。	・更に充実を図るために、子ども一人一人の発達や行動をアセスメントする力を高めています。 ・子どもの発達とニーズに応じた活動内容を提供して行きます。
2	地域生活に対する理解を促進するとともに、地域で子育てできる「あったらいいな」「相談してみようかな」を実践しています。	・複合施設に近い環境で同じテナント内に「ACC吹田けんと保育園」「病児病後児けんとキッズ」「SEDスクール吹田けんと」があり、定期的なイベントの実施と、発達相談を行っています。地域に開かれたスクールを目指し「親子教室」など積極的にイベントを実施しています。	・引き続き多職種で連携をとりながら情報共有を行い、チームでの支援に取り組みます。 ・職員の専門性をさらに高めるため、発達支援方法やアプローチを学べる外部研修への参加を行います。 ・内部研修では具体的な支援方法について職員間で意見交換を行い、実践力を高めています。
3	セッション後、保護者様との情報共有を密に行い信頼関係を構築していきます。問題の解決や方困りごとの緩和を一緒に行っています。	・保護者様へ「ねらい」と「目的」をわかりやすくお伝えし、日常生活でも取り入れられることを意識的にお伝えしています。	・保護者様に面談の機会を積極的に働きかけてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現在平日「月曜～金曜」開所のため、就労されている保護者様より土曜日に通所したいというご意見があります。	職員の確保を行っています。	